

「令和7年度キングサーモンプロジェクト」（海外都市解決コース） 質問に対する回答

最終更新日：2025年5月29日

#	分類	質問内容	回答
1	応募資格・書類	公募応募資格を拝見した中で以下記載がありまして、直近、弊社では国の他補助金で採択されており、対象国は異なりますが、こちらも該当となりますでしょうか。	基本的に本事業で実施する実証内容が、該当助成金の採択内容と異なるようであれば特段問題ありません。
		6) 本事業で実施する実証については、国や他自治体からの委託や助成を受けておらず、令和 7 年 3 月 31 日までの間は受けない予定であること。	
2		応募提出資料のスライド枚数を増やすことは可能ですか	応募要領に記載の通り、最大15ページとなります。そのためHPからダウンロードいただいたフォーマットから表紙と目次を省いた14ページに1ページを追加することが可能です。 ページを増やした場合は、目次を更新ください。
3	実証・渡航費用	一次審査通過後の海外都市ピッチ現地5日間、JPY 344,000が上限とあり、これは一人あたりの金額と推察しますが、何名分の渡航まで東京都にご負担頂けるのでしょうか？	公募要領に記載されている助成金額は、個人単位ではなく企業ごとの上限額となります。
4		一社が選定された後の実証経費JPY 10,000,000とは別に、プロジェクト期間中の海外渡航費を東京都にご負担いただけるようになっており、その上限はJPY 4,320,000となっておりますが、これは応募一社（連携企業含む）の総額でしょうか？	1社採択後のプロジェクト期間中に発生する海外渡航費は、本事業の事業プロモーターがお支払いします。 ご認識の通り上限金額は1社（連携企業含め）の総額になります。
5		東京都にご負担いただける金額の入金は、どのようなタイミングで受け取れるでしょうか？ 何%かの割合で前払い金の有無	・実証経費（JPY 10,000,000）については、実証終了後（2026年2月～3月を想定）関連書類をいただいてから、東京都より一括で支払われる予定です。 ・8月海外都市渡航プログラムの海外渡航費に関しましては、渡航経費確定月の翌月末までの支払いとなります（11月想定）。 ・採択された場合、実証にともなう海外渡航費も渡航費用確定月の翌月末までの支払いとなります。 ※海外渡航費に関しては、渡航後2か月以内に関連書類をご提出いただく必要がございます。
6		受け取り金はすべて領収書などの証跡がMustでしょうか。	渡航費および実証経費は領収書、所定の証憑提出が必要です。海外渡航費に含まれる海外航空券の場合、eチケット控え、領収書（クレジットカード払いの場合、利用代金明細書）、支払い実績が必要となります。
7		1,000万円の補助金の割合として、50%現地調査、50%技術的実証は許容される配分でしょうか？	実証経費（JPY10,000,000）については、実証に要すると認められる経費であれば内訳の配分に指定はございません。
8		実証期間中の旅費、宿泊費の上限額4,320,000円は、パートナー含む応募一社あたりという理解で宜しいでしょうか？	宿泊費の4,320,000円はパートナー含む応募一社あたりの上限額になります
9		また、現地の宿泊費、交通費の通貨インドネシアルピアに対して、日本円への換算レートはどのように算出されますでしょうか？	クレジットカード会社のレートまたは、渡航日（土日祝日に渡航する際は直近の最終営業日）時点の主要都市銀行における現地通貨・円のTTS（Telegraphic Transfer Selling rate）平均値を算出し適用する為替レートとします

#	分類	質問内容	回答
10	実証環境 (ジャカルタ)	ジャカルタでは廃棄物はどのように分類されていますか？	ジャカルタ特別州では、主に家庭廃棄物および類似の一般廃棄物の収集と処分を担当し、製造業およびその他の産業からの本格的な産業廃棄物 (特にB3産業廃棄物) は、原則として発生者が管理する責任を負います。 廃棄物の種類は主に次のとおりです。 1.有機性廃棄物 (生ごみ) サンパ・オーガニック:生ごみ、野菜、果物など。 2.無機廃棄物:プラスチック、紙、金属などの無機材料に由来する廃棄物。 3.有害廃棄物 (B3廃棄物) サンパB3:農薬や塗料の空容器、廃油や潤滑油の容器、電池や蛍光灯など。 それとは別に、以下のように別の分類もいくつか認識されます。 1.資源ごみ:紙箱、段ボール、空き瓶、空き缶など。 2.リサイクル廃棄物:古紙、プラスチック製品、ガラス瓶や割れたガラス、ボロ布、古着など。 3.E-waste Limbah Elektronik:使用済み電子機器に分類される廃棄物 また、廃棄物の種類によっても(生ごみ、紙パック、ガラス、プラスチック、金属、木の枝、布・ゴム革、その他)も分類されています。
11	実証環境 (ジャカルタ)	一般廃棄物について、廃棄物の種類ごとの排出量はどの程度ですか？	・ジャカルタは全体で1日あたり約7,500トンのごみを排出しています。 ・有機性廃棄物が約50%と最も多く、次いで再生可能な廃棄物(古紙やプラスチック製品など)が40%と推定されています。 【追加データ】: ジャカルタの廃棄物発生量 ・廃棄物総量3,112,381.29トン/年 管理廃棄物:3,081,257.48トン/年 (99%) -未処理廃棄物:31,123.81トン/年 (1%) 廃棄物発生量の種類別割合 -食品廃棄物:49,868% -紙カートン:17,234% -ガラス:1,483% -プラスチック:22,953% ・金属:1,074% -木の枝:3,180% 布地/ゴム-革:0.903%+0.701% -その他1.403%

#	分類	質問内容	回答
12	実証環境 (ジャカルタ)	一般廃棄物について、優先的な対処が求められる廃棄物の種類は何ですか？	重点分野として有機性廃棄物、再生可能廃棄物、優先事項として「廃棄物の有効利用による循環型経済の推進」を掲げています。 ジャカルタにおける廃棄物管理の重点分野は以下の通りです -廃棄物削減:プラスチック使用の削減や再利用可能な製品の使用などのプログラムを通じて、廃棄物を削減するための一般の人々の意識を高める。 -廃棄物処理:埋立地やリサイクル施設などの廃棄物管理施設の能力と質の向上。
13		各廃棄物の主な発生源は何ですか？	全体では、家庭ごみが全体の約60%を占めています。 【ジャカルタの廃棄物発生源】 -有機廃棄物:家庭や市場からの生ごみ。 -無機廃棄物:家庭、オフィス、産業セクターから排出されるプラスチック、紙、金属。 -有害廃棄物 (B3):家庭、オフィス、産業セクターから排出される電池、蛍光灯、医療廃棄物。
14		ジャカルタでは産業廃棄物はどのように分類されていますか？	ジャカルタの産業廃棄物は、家庭廃棄物、市場廃棄物、商業廃棄物、地域/ゾーン (カワサン) 廃棄物、公共施設廃棄物、オフィス廃棄物、その他の廃棄物を含むいくつかのカテゴリに分類されます。 一般的には以下の2つに大別されます。 1.一般産業廃棄物(紙くず、包装材、木くず、泥など.):食品加工、繊維工場、印刷などの非有害廃棄物。 2.B3産業廃棄物 (LimbahB3):有害・有毒化学物質、廃液、汚泥など (インドネシアの法律では「Bahan Berbahaya dan Beracun」と呼ばれ、法律で厳重に管理)

#	分類	質問内容	回答
15	実証環境 (ジャカルタ)	産業廃棄物について、廃棄物の種類ごとの排出量はどの程度ですか	現時点で公表できるデータはございません。関係機関への確認が必要です。 【参考情報】 産業廃棄物の発生量は産業や廃棄物の種類によって異なります。ジャカルタの廃棄物発生源の内訳は以下の通りです。 1.世帯:38.06% 2.市場:16.49% 3.コマーシャル:21.86% 4.面積/ゾーン:7.33% 5.公共施設6.91% 6.オフィス:5.91% 7.その他3.44% 合計:100% 出典:SIPSN, 2022 各カテゴリーで発生する廃棄物の正確な量は、発生源と使用される方法によって異なります。一方、ジャカルタは年間数百トンの有害廃棄物を排出していると推定されています。 【廃棄物の種類別の主な発生源】 ジャカルタにおける産業廃棄物の主な発生源は以下の通りです。 -製造業:化学製造、金属加工、繊維製造などの産業は、有害廃棄物の重要な発生源 -食品加工産業:食肉加工や缶詰などの食品加工産業は、非有害廃棄物を発生させる。 -建設業:建設活動は、コンクリートや建築材料などの非有害廃棄物を発生させる。 -医療施設:医療施設では、特別な処理と処分を必要とする医療廃棄物などの特殊な廃棄物が発生する。 これらの産業や活動は、環境や健康への影響を最小限に抑えるために適切に管理・処分されなければならない大量の廃棄物を排出します。
16		ジャカルタにおける農業残さの主な種類は何ですか	ジャカルタにおける農業残さの主な種類は以下のとおりです。 -作物廃棄物:収穫後に残った植物を含む、稲わらやトウモロコシの茎など -青果物廃棄物:青果物の生産、加工、流通から発生する廃棄物 -農業活動からの有機廃棄物: 動物の糞尿やその他の有機副産物を含む幅広い有機物質
17		農業残さの主な種類別にどのくらいの残留物が発生しますか	ジャカルタで発生する農業残渣の正確な量は、作物収量、農業慣行、市場需要などの要因によって異なる可能性があります。しかし、農産物のかなりの部分が食品廃棄物 (49,868%) に分類される廃棄物として扱われていると推定されます。ジャカルタの総面積は約664.01平方キロメートル、66,401ヘクタールです。ジャカルタの総農地面積は578.4ヘクタール (BPSジャカルタ) です。そのため、ジャカルタの総面積の約0.87%が農業目的で利用されていることになります。
18		農業残渣は現在どのように使用または処理されていますか	以下の取り組みを行っています。 ・施肥 (堆肥化) :最大の最終処分場であるBantar Gebang総合廃棄物処分場において大規模な堆肥化施設を保有。主に市場由来の有機性廃棄物を受け入れ、発酵と堆肥化を実施 -動物飼料:作物廃棄物などの特定の残渣を動物飼料として使用 -バイオガス生産:一部の農業残渣を再生可能エネルギー源として利用できるバイオガス生産手段として活用 -廃棄物管理:農業残さのリサイクルや適正処理など、廃棄物管理の改善を実施。 -焼却:廃棄物管理を向上させるために焼却発電インフラを開発中

#	分類	質問内容	回答
19	実証環境 (ジャカルタ)	農業残渣の回収は誰が実施していますか	Jakarta Public Corporation Pasar Jaya (Perumda Pasar Jaya) は、市場のごみ対策について環境省と協力しています。クラマト・ジャティ市場では、3R処理施設が完成するまでの間、バサル・ジャヤが環境局と協定を結び、市場での廃棄物の分別と堆肥化に関する教育を行っている。 ジャカルタにおける農業残渣のその他の管理方法は、以下を通じて扱われます。 -農家:農家は自分の農場で農業残渣を収集し、利用することができる。 -廃棄物収集者:公式および非公式の廃棄物収集者は、農場、市場、およびその他の発生源から農業残渣を収集する。 -リサイクル施設:一部のリサイクル施設は、農業残渣を収集し、様々な用途に使用するために処理する。 -政府機関:政府機関は、特に廃棄物管理及び環境保護イニシアティブの文脈において、農業残渣の収集及び管理にも関与することがある。
20		ジャカルタでは、廃棄物管理はどのように分類されていますか。(排出、分別、収集・運搬、処理・リサイクル、埋立など)	・分別 (Pemilahan) :廃棄物を有機性、無機性、有害性などに分類する ・収集運搬 (Pengumpulan dan Pengangkutan) :地域の収集地点から中間処理施設、最終処分場まで運搬 ・処理とリサイクル (Pengolahan dan Daur Ulang) :再利用またはエネルギー変換のための廃棄物の処理 ・最終処分 (Pembuangan Akhir) :埋立または焼却施設での最終処分 ジャカルタにおける廃棄物管理は、以下のようないくつかの段階に分類できます。 -発生:家庭、産業、商業施設などの様々な発生源からの廃棄物の発生 -分別:有機廃棄物、無機廃棄物、有害廃棄物など、異なるカテゴリーに廃棄物を分別 -収集:家庭、産業、その他の発生源からの廃棄物の収集 -輸送:収集地点から処理または処分施設への廃棄物の移動 -処理:廃棄物の体積、毒性、または環境への影響を低減するための処理 -リサイクル:廃棄物を新しい製品や材料に変換 -埋立:廃棄物を埋立地に処分
21		廃棄物管理の各分類において、最も困難な/優先度の高い分野はどの分野ですか	ジャカルタの廃棄物管理で最も困難な分野は以下の通りです。 ・廃棄物の分別:多くの住民や事業者が廃棄物を適切に分別しておらず、廃棄物の効果的な管理が困難 -廃棄物収集:廃棄物収集サービスは必ずしも信頼性が高く効率的ではなく、一部の地域では廃棄物が蓄積 -埋立地管理:ジャカルタの埋立地は過密かつ管理が不十分で、環境と健康の問題の発生源となっている
22		廃棄物管理の各段階におけるジャカルタの取組を教えてください	ジャカルタは廃棄物管理を改善するために、以下のような取り組みを実施しています。 -ごみ分別プログラム:住民・事業者向けにごみ分別の重要性を教育するプログラムを実施 -廃棄物エネルギー化プラント:埋立地に送られる廃棄物の量を減らすため。廃棄物エネルギー化プラントを建設 ・リサイクル事業:紙やプラスチックなどのリサイクル事業を実施 ・収集プログラム Bank Sampah (2025年3月現在):ごみを持ち込めばポイントと交換できる箇所を、1894カ所設置 TPS (分別・リユース・リサイクル施設)からTPS 3Rへの転換を13カ所で実施しており、処理能力は25トン~100トン/日 -処理メジャー - RDFプラントの設置(処理能力:2,500トン/日) - RDFプラントと埋立採鉱による1日最大2,000トンの廃棄物処理

#	分類	質問内容	回答
23	実証環境 (ジャカルタ)	廃棄物管理段階ごとにすでにDX化されている箇所はありますか？	ジャカルタの廃棄物管理のうち、すでにデジタル化されている分野には以下のものがあります。 -廃棄物追跡システム:市は廃棄物の収集と処分を監視するために廃棄物追跡システムを導入しました。 -オンライン報告プラットフォーム:住民はオンラインプラットフォームを通じて廃棄物関連の問題や懸念を報告することができます。
24		各廃棄物管理段階でDX化が必要な箇所はありますか？	回収・処理のDX化を推進しています。 ジャカルタの廃棄物管理においてデジタル化が必要な分野は以下の通りです。 1.廃棄物の分別と分別:適切な廃棄物の分別・分別の実践について住民や企業を教育するために活用 2.廃棄物収集の最適化:廃棄物収集ルートとスケジュールを最適化し、コスト削減、効率向上を実現 3.埋立地の監視:埋立地の状態を監視し、潜在的な環境および健康リスクを検出 デジタルソリューションを活用することで、ジャカルタは廃棄物管理システムの効率性と有効性を向上させ、廃棄物を削減し、住民の生活の質を向上させることができます。
25		再資源化可能な資源(プラスチック、有機廃棄物等。)のうち、現在どのような資源が再資源化されていますか。また、その再資源化率と再資源化量はどの程度ですか。	現在リサイクルされているリソース 1.プラスチック:ジャカルタではプラスチックのリサイクルが行われており、リサイクル率は約10%。(毎年100万トン未満程度) 廃棄物銀行 (Waste Bank)と材料回収施設 (TPS3R) を通じた収集と潜在的な分別場所を整備済み 2.その他のリサイクル可能な材料:紙、段ボール、金属、ガラスもリサイクルされているが、正確なリサイクル率と量に関するデータは未取得 【参考：現在のリサイクル状況】 https://lingkunganhidup.jakarta.go.id/files/dikplh/DIKPLHDRingkasanEksekutifJakarta2022.pdf#:~:text=592%20ton%2Fhari%20,peningkatan%20kapasitas%20pengolahan%20dari%20sumber
26		循環資源のうち、現在循環利用されていない資源は何ですか。リサイクル率やリサイクル量はどのくらいですか？	1.有機廃棄物: 有機廃棄物のリサイクルの可能性はあるものの、有機廃棄物の大部分が未活用。48,162トン/日の食品廃棄物が発生しており、有機廃棄物のリサイクルは改善のための重要な分野 2.その他の非リサイクル材料: ゴム、皮革、繊維などの他の材料も、リサイクルプロセスで十分に利用されていない
27		再生資源の価格はどの程度ですか？	再生資源の価格は、材料の種類や市場の需要によって異なります。ジャカルタ特別州では、統合廃棄物管理ユニット (UPST) サービスの料金に関する知事規則No.46/2023を発行しました。

#	分類	質問内容	回答
28	実証環境 (ジャカルタ)	再生資源の回収を実施している事業者はどのような属性ですか	1.インフォーマルセクター: 廃棄物清掃人と収集者 (pemulung) および仲介業者が路上や埋立地からリサイクル可能な廃棄物を収集。ジャカルタのリサイクル資源収集に大きな役割を果たしている。 2.廃棄物銀行 (Waste Bank/Bank Sampah) :地域コミュニティが運営する廃棄物銀行は、地域住民からのリサイクル可能な廃棄物を受け入れ、分別、販売。透明性と説明責任のためにデジタルシステムを導入している都市も存在。 3.TPS3R: 3R (リデュース・リユース・リサイクル)を実践する廃棄物処分場 (Tempat Pengolahan Sampah) 4.民間企業:民間企業は、プラスチックなどの特定の材料の回収とリサイクルに関与。RapelやDuitinなどのスタートアップが、デジタルプラットフォームを通じて廃棄物を収集、リサイクル。 5.地方政府:ジャカルタ特別州(Dinas Lingkungan Hidup/Department for Environmental Affairs) 内統合廃棄物管理ユニット (Unit Pengelolaan Sampah Terpadu/UPST) を活用して、廃棄物管理政策の策定と実施、一部のリサイクル活動などを支援。
29		ジャカルタ特別州は、EPR (拡大生産者責任) 及びその他の廃棄物処理費用に関する方針を有していますか。有している場合、どのような方針が示されていますか	インドネシアにおける拡大生産者責任 (EPR) の概念の採用は、以下を含むいくつかの法律および規制によって規制されています。 1.廃棄物処理に関する法律第18/2008号 (第15条) :コンポスト化できない、またはコンポスト化が困難な容器包装や製品は、生産者が処理する責任があると定める 2.政府規制No.81/2012 (第1条、5項):生産事業者を包装を使用して商品を生産する事業者、輸入品の包装を使用して商品を流通させる事業者、または容易に生分解されない包装を使用して商品を販売する事業者に分類・定義。生産者は、リサイクル可能な材料を使用し、包装材のリサイクルを管理する必要がある 3.環境・林業大臣規則No.P75/2019. EPR制度は、2019年の環境林業大臣規則第75号によって導入され、製造業、飲食サービス業、小売業の生産者に対して、製品や包装から発生する廃棄物の削減、回収、リサイクルの責任を課している。具体的には、以下の義務を定義。 ・廃棄物削減ロードマップを提出する ・廃棄物の回収・リサイクル ・対象材料:プラスチック、紙、アルミ、ガラス等 ジャカルタ特別州の規制：ジャカルタ特別州は、廃棄物管理マスタープラン2020-2039に関する知事規制No.127/2020を発行。本規則で概説されている廃棄物管理プログラムにおいて、EPR原則の適用を含む、家庭およびコミュニティレベルでの廃棄物削減と分別の実施を提示。
30		チップングフィー (廃棄物処理料金) の値上げ方針はありますか	ジャカルタ特別州は、統合廃棄物管理ユニット (UPST) サービスの料金に関する知事規則No.46/2023も発行しました。UPSTが提供するサービスには、廃棄物の分別収集、廃棄物輸送、廃棄物処理および最終廃棄物処理が含まれます。この規則は、ジャカルタ特別州における廃棄物管理の運営コストを支援するために使用される可能性が高いサービスの料金の概要を示しています。この規制は、廃棄物管理サービスを改善し、廃棄物が持続可能で環境に優しい方法で処理されることを確保するためのジャカルタ特別州の取り組みの一環です。
31		1 日本の企業が廃棄物処理の許認可を取得することは可能ですか?また、許可/ライセンスを取得する期間はどのくらいですか?	政府を含む関係機関との調整と協議が必要です。日本とインドネシアの間には、日本の環境大臣とインドネシアの海洋・投資調整大臣との間の協定など、廃棄物管理に関する既存の協力関係があります。日本企業はインドネシアの廃棄物管理インフラにも投資しています。例として、PT DOWA Eco System Indonesiaの東ジャワの有害廃棄物総合処理施設などがあります。
32		2 B3廃棄物や医療廃棄物についてはMinister Regulation No.18/2020などの規制がありますが、インドネシア国内で島をまたいでMSWを移動することは可能ですか?	現在、島間のMSW移動は様々な規制の対象となっています。単純な答えはありませんが、既存の規制(B3、医療廃棄物を含む廃棄物管理規則の遵守を確保する)の遵守と当局との調整を考慮し、特定の要件と潜在的な制限を理解するために環境林業省などの関連政府機関と協議する必要があります。関係機関への確認が必要です。

#	分類	質問内容	回答
33	実証環境 (ジャカルタ)	1バンタル・グバン最終処分場 (1日の処理能力約。7,500トン) が圧迫されていますが、ジャカルタの中間処理とプラスチックリサイクルの能力はどれくらいですか？	現在、ジャカルタ特別州は、バンタゲバン廃棄物処理施設 (TPST) に日量2000トンのRDFプラント及びLM、Rorotan RDF (日量2000トン)、TPS3R (日量17ヶ所) 等の廃棄物処理インフラを上流から下流まで整備しています。これは、廃棄物処理技術と上流の廃棄物管理によって対処する必要があります。
34		2回収、中間処理 (TPST)、リサイクル業者など、リサイクルプロセスの中で最も困難/優先度の高い分野はどれですか。	リサイクルプロセスにおける課題は以下の通りです ・混合・汚染廃プラスチック:洗浄・分別コストが高く、品質管理が難しい。 ・住民による分別が徹底されておらず、2023年現在も混合ごみが多い。 ・インフォーマルセクター との調整が困難であり、収集の重複と収集ルートの競争が発生している ・r-HDPEとr-LDPEは需要があるが、高品質の原料が入手できないなど市場需要とのミスマッチが発生している ・自治体の自己リサイクル能力が低く、技術設備の老朽化と民間依存状態となっている
35		3 PP, PE樹脂のプラスチックリサイクルの需要はありますか	非常に需要があると思いますが、是非ジャカルタにお越しいただき、関係機関・企業と話をさせていただきたいと思います。全体として、ジャカルタにおけるPPおよびPE樹脂リサイクルの需要は、意識の高まりと、リサイクル産業における市場機会、および政府の規制によって推進されています。
36		再生プラスチック材料のオフテイクを紹介いただくことは可能ですか	可能です。これを実現するための潜在的な方法としては、既存のイニシアチブとの連携、インドネシアのスタートアップや企業とのネットワーク、潜在的なオフテイク(Prevented Ocean Plastic (POP)のイベントで水の補充を提供したDanone's Aquaや、ディスペンサーを提供したModena (キッチン用品メーカー) のような企業は、再生プラスチック素材の利用に興味を持つ可能性がある)の特定などがあります。
37		中間処理 (TPST) やリサイクル事業を実施するために、使用可能な土地を紹介いただくことは可能ですか	可能です。既存のイニシアチブとの連携、インドネシアのスタートアップや企業とのネットワークの提供ができます。